

< 事業概要 >

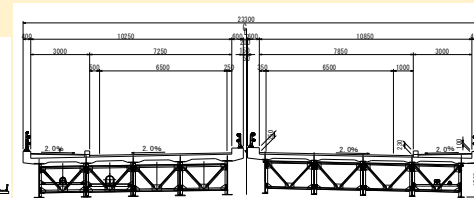
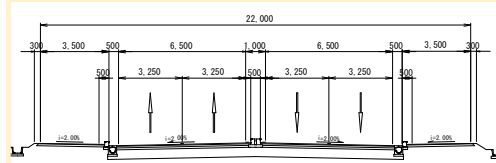
事業延長 : L=1,500m
 幅員 : W=22.0(20.0)m
 工種 : 現道拡幅
 盛土工
 橋梁工 N=1橋

現況交通量 : 10,277台/日(R3交通センサス)
 事業期間 : R2~R11年度

< 標準横断面図 >

・標準断面図(一般部)

・標準断面図(橋梁部)



< 現況写真 >



令和3年6月 渋滞状況(夕方)



令和3年10月 渋滞状況(朝)



< 事業効果 >

工業団地と大和ICを結ぶ輸送道路として重要な役割を持つ道路ですが、平日の朝夕には渋滞が発生し物流機能が低下していることから、現況2車線を4車線化することで物流機能の向上が図られます。

航空写真出典 国土地理院ウェブサイト

(主) 塩釜巨理線 逢隈高屋交差点改良事業

一般県道改良事業



<事業概要>
 事業延長：L = 0.3km
 幅員：交差点部 W = 9.0(16.0)m
 標準部 W = 6.0(13.0)m
 工種：交差点改良
 (右折レーン・歩道整備) 一式
 継足しサイホン1箇所
 事業期間：R5~R8年度

<設計条件>
 塩釜巨理線
 計画交通量：13,612 台/日
 (R4交通量調査、R5推計)
 道路の区分：第3種第3級
 (部分改良：現道車線幅員相当)
 歩道幅員 北側：W = 2.5m
 南側：W = 3.5m

<事業予定>
 (R4年度：現況交通量調査)
 R5年度：測量・調査・予備設計 一式
 R6年度：詳細設計・用地測量 一式
 用地・補償費 一式
 R7~8年度：道路改良工事 一式

<事業効果>
 十分な幅員を有する右折レーンおよび歩道を整備することにより、右折車両の滞留による交通渋滞の緩和や歩行者の安全確保に寄与するものと期待されます。

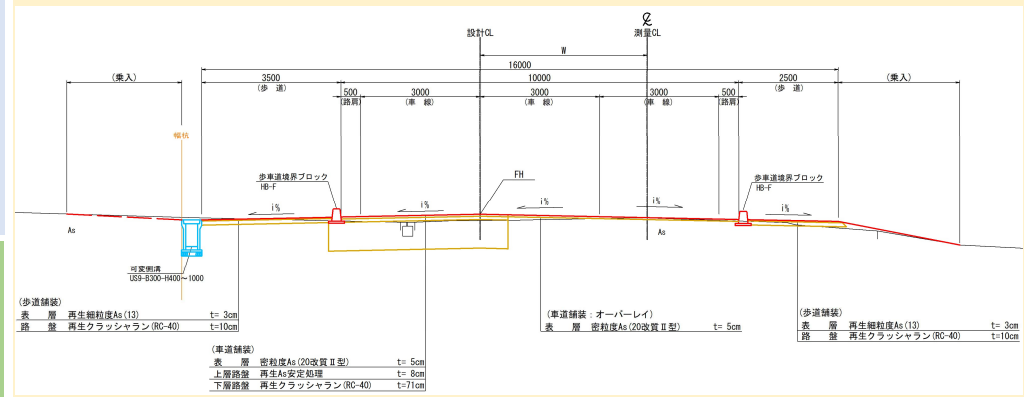
<逢隈高屋交差点>



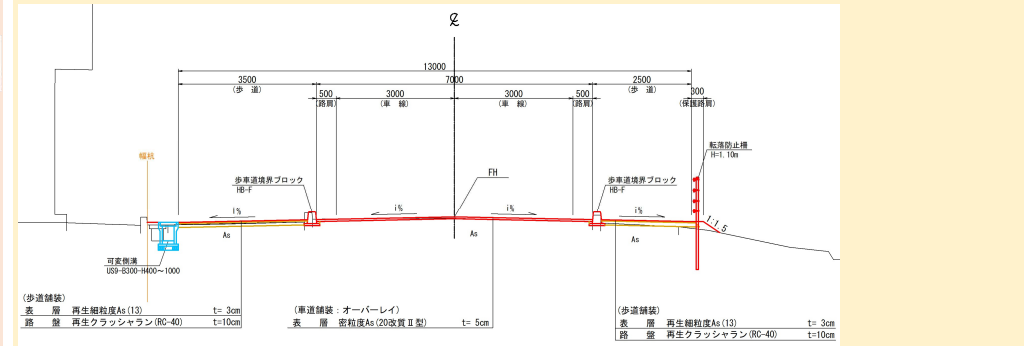
<位置図>



<標準横断面図(交差点部)>



<標準横断面図(標準部)>



<現況写真>

令和4年8月1日撮影

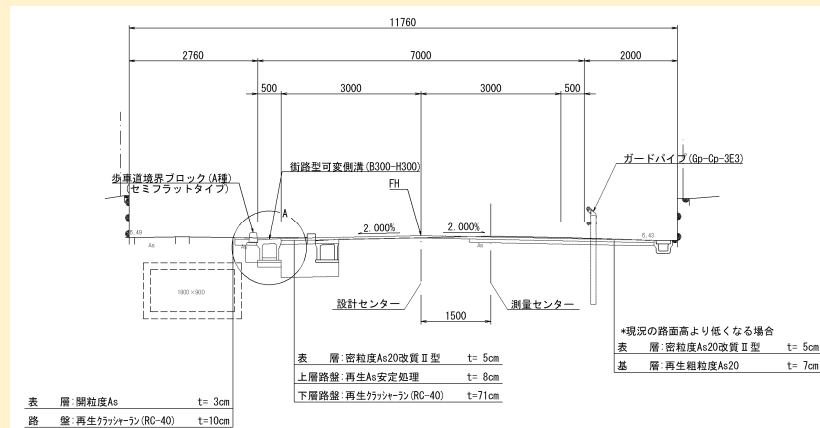


(一) 加瀬沼公園線 新中道歩道整備事業

< 事業概要 >

事業延長：L=350m
 幅員：歩道2.5m(左側)
 1.6m~2.0m(右側)
 工種：舗装工
 排水構造物工
 防護柵工
 事業期間：R4~R6年度
 R6年度：歩道設置工事

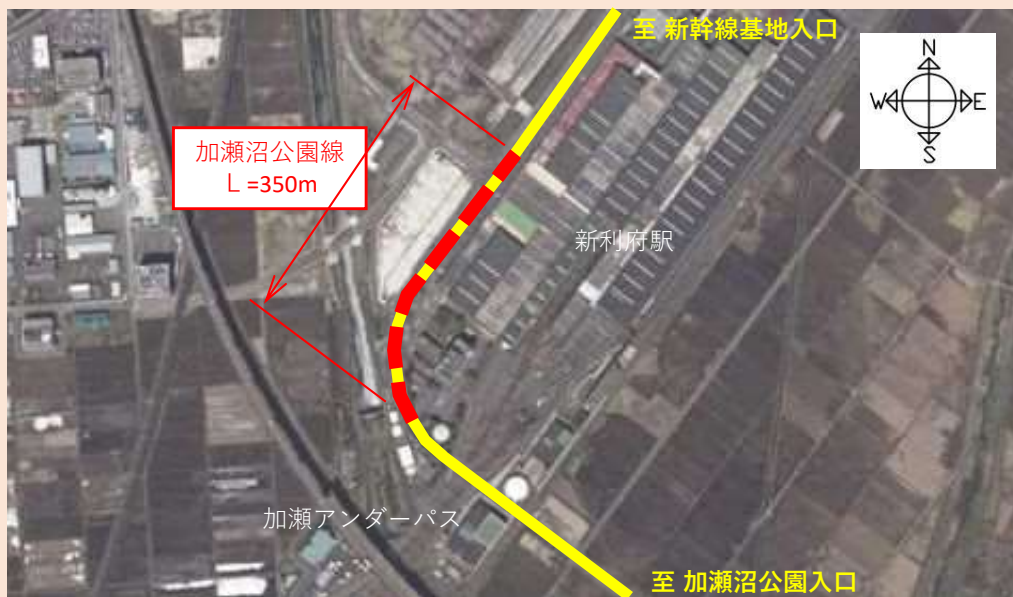
< 標準横断図 >



< 現況写真 >



< 航空写真 >



< 位置図 >



< 事業効果 >

片側歩道から両側歩道に整備し、歩行者通行の安全確保を図ります。